

日本経済新聞

9月9日
火曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 〒100-8066 東京都千代田区大手町 1-9-5
電話 本社 三三三・〇〇〇〇 〇三三三・三三三三

ノース・シフトと多量し
多量ノイロマの益子備置一セククリーンの洋タコ場
またエヒエ上匠の主要一三十尾年を記念し 四年一六 エムサカ地境企業カ一に 櫻前匠で著やすさ重一イ、とした

古い寺社や城など、文
化財級の木造建築の修繕
は、高度な技能を持つ宮
大工が手掛けることが多
い。木材加工機も微妙な
曲線を削り出したり、木
の表面に風格を醸し出し
たりする性能が求められる。
日高機械グループ(石
川県志賀町)の製品は、
沖縄県の首里城修築など
多くの工事を裏で支えて
きた。

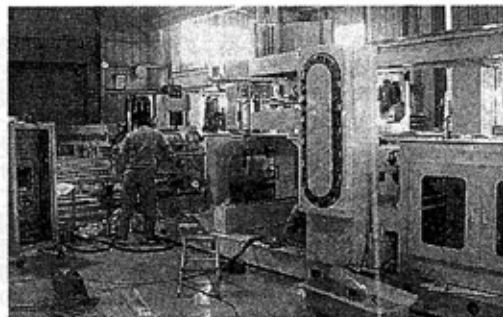
木材などの精密加工機 日高機械

桃心 北陸の中堅・V・B



日高明正社長

グループの年商は約二
十億円で、戦前からの伝
統を持つ木材加工機と、
その他の工作機械や産業
機械類がほぼ半々。木材
は金属より軟らかいが、
一本一本に微妙な違いが
あるため、「思い通りに
扱いが難
しい木材を
加工する機械の開発は、



日高機械の工場で行われている大型の木材プレカット機 (石川県志賀町)

高い技術宮大工も信頼

六二年に機械の改良・販
売で独立。やがて田辺の
業績が低迷したことが
原因で、日高氏が田辺の経営
も引き受けることになっ
た。

金属加工機よりむしろ難
自在に加工する技術は、
品は仕様が一つ一つ異な
るため、手作りに近いス
タイルで開発・生産して
いる。八十五人いる社員
の大半は技術者で、受注
の大半は技術者で、受注
の内容・量により柔軟に
は定評がある。多くの製
品は仕様が一つ一つ異な
るため、手作りに近いス
タイルで開発・生産して
いる。八十五人いる社員
の大半は技術者で、受注
の内容・量により柔軟に

分拍を交えている。
グループの主力工場は
能登半島の山中にある。
動いているのは古い機械
が大半だが、この古さが
逆に、同社の技術力を証
明している。減価償却が
終わった機械を、数値制
御(NC)に改良するな
どして、最新型とそん色
ない性能にして使うため
だ。工場を見学し、改良
技術の高さに驚いた大手
企業の担当者が、日高メ
カニへの発注を決める
こともあるという。

大抵の場合、中
古の方が鋳物の部材が安
定しており、高い精度を
出せるというメリットも
ある。敷地内の倉庫群に
は中古機械を数百台保管
しており、従業員が受注
化に歯止めを掛けたい
と意気込んでいます。

会社概要

▽事業内容 機械の製造・販売
▽本社 石川県志賀町徳田

▽設立 1904年
▽従業員 85人
▽売上高 約20億円
(グループ3社合計、2002年度)